

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年03月29日

計画の名称	袋井市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和０３年度　～　令和０４年度　（２年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	袋井市													
計画の目標	大規模盛土造成地における現地踏査、優先度評価等による第二次スクリーニング計画の策定達成率１００％													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		10	A	10	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A ＋ B ＋ C ＋ D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4末
1	大規模盛土造成地における現地踏査、優先度評価等による第二次スクリーニング計画の策定 全14箇所中、14箇所実施			
	実施箇所数14箇所 ÷ 全箇所数14箇所 = 策定達成率100%	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	袋井市	直接	袋井市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（袋井市）	1 4 箇所	袋井市	■	■				10		-
											小計						10		
											合計						10		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
数値目標の達成状況を踏まえ、社会資本整備総合交付金事業の事後評価として都市計画部局により実施した。	令和6年3月
	公表の方法 袋井市ホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにより静岡県が抽出した14箇所の大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画（机上調査、造成年代調査、現地踏査）の結果に基づいて更新した大規模盛土造成地マップを袋井市ホームページで公表して、市民の防災意識の向上と災害の未然防止につなげる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画の結果、全ての大規模盛土造成地において「経過観察」の結果になったことから、国の経過観察マニュアルに基づき、定期的な経過観察を継続する。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画の策定箇所数		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	